



シルバーいなぎ

平成 22 年 5 月 1 日発行
第 37 号
稲城市シルバー人材センター
広報部

平成22年 第1回定期総会開催される

平成 22 年 3 月 26 日、稲城市中央文化センターホールにおいて平成 22 年第 1 回定期総会が開催されました。

三澤会長 22 年度の方針を表明



22 年度の方針を発表する
三澤会長

はじめに三澤会長から平成 21 年度の現況を示す 2 つの数字の報告がありました。

「1 つは、3 月 26 日現在の会員数が 653 名であること、2 つ目は、22 年 2 月迄の受注総額が 2 億 6,825 万円であることです。会員数については増加の兆候がうかがえます。受注総額は前年同月比で 486 万円(千円以下省略)のマイナスであるが直近の過去 3 ヶ月の推移を見ると前年の数字を上回っており、3 月の締め込みに期待しています」と言うことでした。

22 年度は 2 つの「財産作り」をします

金銭を貯め込むことではありません。当 SC にとっての大きな財産は会員一人ひとりの健康です。この健康作りをしっかりと行なうことで、就業途上や就業中の事故ゼロを確かなものにするということです。これが 1 つ目の「財産作り」です。

2 つ目の「財産作り」は確かな仕事によって市民から大きな信頼を得ることです。この 2 つの財産作りは SC をとりまく環境がどう

変わっても、おろそかにできない普遍的な目標です。個々の施策は実行計画で明確にしていきます。

22 年度は大きな 2 つの事業を完遂します

さて、もう一方は大きな 2 つの事業です。

その 1 つは稲城市シルバー人材センター設立 30 周年記念事業です。今年 11 月 14 日(日)には駒沢学園の大ホールに於いて記念式典を行なうほか、記念誌の編纂、記念事業を行なう計画で、既に実行委員会を立ち上げ関係者が活動しております。

この事業は会員皆様が共に設立 30 周年をお祝いする大きな行事ですから、今の時期からご協力をお願いするものです。

もう 1 つは、公益社団法人への移行手続きを行い認定を得ることです。そして平成 23 年 4 月 1 日から公益社団法人稲城市シルバー人材センターとして運営できるようにします。

以上方針を述べましたが、新公益法人として新たな運営を行なうにしても一昨年来の経済不況下、稲城市においても諸に影響を被っております。こうした現状から会員の就業拡大には独自事業の開拓が重要課題になります。

22 年度事業計画について第 3 号議案で詳しく述べておりますが、その特徴は「収支のバランスを取ったこと」、「事業収入予算額は極めて堅実な数字」を計上したことです。従来は区切りの良い 3 億円の大台目標額設定であったが今回は実質的な 2 億 9,000 万円の設定にしています。

これは将来公益社団法人に移行されることを基準にしている理由からです。

☆その他の定期総会に関連する詳細は 2 頁に「平成 22 年第 1 回定期総会報告」として掲載しています。

<交代要員募集>のご案内

7月～11月間に就業が満了になる<希望職種>グループの交代要員を募集しております。

この職種は無償の研修期間があり、役員・発注者による面接があります。

《希望職種》 詳細は事務局まで。

グループ	人員	就業時間	交代月	条件
学校夜間受付 (第4中学校)	1名	ローテーション	7月	男性
学校夜間受付 (第2中学校)	1名	ローテーション	7月	男性
学校夜間受付 (第6中学校)	1名	ローテーション	7月	男性
中央文化 センター受付	1名	ローテーション	7月	男性パソコン 操作要
学校夜間受付 (第5中学校)	1名	ローテーション	8月	男性
第4文化 センター受付	1名	ローテーション	9月	男性パソコン 操作要
福祉センター 土・日受付	1名	ローテーション	9月	女性
中央文化 センター受付	1名	ローテーション	11月	男性パソコン 操作要

※研修は、交代月の約1カ月前から数日行います

<自転車用ヘルメット贈呈式>

多摩中央警察署による交通安全運動出陣式において、多摩稲城交通安全協会より自転車用ヘルメットの贈呈式が行われ、稲城市 SC と多摩市 SC にヘルメット10個が贈呈されました。



最新型の
自転車用
ヘルメット

贈呈式でヘルメットを受取る宮澤事務局長

社団法人 稲城市シルバー人材センター

所在地 稲城市東長沼2112-1

稲城市地域振興プラザ3階

電話 377-2212 FAX 377-7692

3月31日現在 会員数 644名

(男性: 440名 女性: 204名)

受託件数 177件 (2月) 199件 (3月)

就業実人員 440名 (2月) 466名 (3月)

契約金額 23,690,470円 (2月)

28,651,851円 (3月)

平成22年第1回定期総会報告(1Pより続く)

◆安全管理委員会による「振り込め詐欺対策」の会員研修行われる。「携帯番号が変わった」の電話は振り込め詐欺の常套手段です。すぐに110番通報又は042-375-0110 警視庁多摩中央警察署へ。

三澤会長挨拶のあと、本審議に入りました。

◆5議案は、出席した会員の挙手による3分の2以上及び、過半数の賛成多数で可決。

☆第1号議案 平成21年度一般会計補正予算

☆第2号議案 社団法人稲城市シルバー人材センターの公益社団法人への移行

☆第3号議案 平成22年度事業計画

☆第4号議案 平成22年度一般会計予算

☆第5号議案 理事の欠員に伴う補充

◆第1回総会の出席率は下表のとおりです。

地区名	会員数	出席数	委任数	出席率
矢野口1	22	16	1	77.3%
矢野口2	45	27	5	71.1%
矢野口3	54	24	9	61.1%
押立1	32	8	11	59.4%
押立2	15	8	4	80.0%
東長沼1	59	31	7	64.4%
東長沼2	51	27	10	72.6%
大丸1	61	29	11	65.6%
大丸2	48	19	13	66.7%
百村	37	20	6	70.3%
向陽台	62	16	21	59.7%
坂浜	24	14	4	75.0%
平尾1	45	21	15	80.0%
平尾2	49	18	12	61.2%
長峰	32	16	12	87.5%
若葉台	17	6	2	47.1%
合計	653名	300名	143名	67.8%

会員の入退会 期間: 2月1日～3月31日

地区	入会者	退会者
矢野口1、2、3	3	5
押立1、2	1	3
東長沼1、2	6	6
大丸1、2	4	7
百村	2	4
向陽台	3	なし
坂浜	なし	なし
平尾1、2	6	4
長峰	1	2
若葉台	1	なし
合計	27名	31名

5月28日(金)は第2回定期総会です 必ず出席しましょう

平成 22 年度 執行部体制



注)
 ◇：部長、委員長
 ◆：副部長
 ◆：部付部員

★地区会の動静＜平尾第1地区＞

平成 22 年第 1 回定期総会直前の 3 月 21 日に平尾第一地区会が開催されました。出席率は 60%でした。鈴木地区長は地区長会で報告された事業実施状況報告書の内容を壁に貼り付けて解説していたこと。また、総会資料を会員が理解できるように丁寧に説明している姿が印象的でした。会員も真剣に質問をしていました。

第 1 号 新入会員の承認 第 2 号 安全心得 【議決事項】 第 1 号 専門部会の構成理事の選任に付いて 第 2 号 地区担当理事の選出に付いて	≪理事会報告≫（抜粋） 第 1 回 4 月 1 日 永午後 2 時より 【事務局報告事項】 ・業務報告・退会報告 ・事業実施状況報告（2 月分） 【承認事項】
--	--

★平成 22 年度の地区担当理事決まる。

- ・古谷治郎さんと森口一彦さんの理事就任を受け 4 月 1 日付で地区担当理事の交替が下表の通りありました（赤表記が新担当者）。
- ・地区長の交替はありません。

地 区	班数	地 区 長	担 当 理 事
矢野口 1	3	高野 功	新井田 修
矢野口 2	4	矢澤 リウ子	工藤 とく子
矢野口 3	4	高橋 精博	新井田 修
押立 1	3	森田 幸次	清水 敏夫
押立 2	2	坂越 外男	清水 敏夫
東長沼 1	6	須藤 和明	松尾 幹保
東長沼 2	4	富田 広	上條 福次郎
大丸 1	6	阿部 張之	田口 浩司
大丸 2	6	川島 博	川田 博彌
百村	4	楫西 徹郎	古谷 治郎
向陽台	6	入江 宏	牛山 榮子
坂浜	2	穂積 輝子	西 功
平尾 1	3	鈴木 浩	石井 明子
平尾 2	6	鈴木 幸義	石井 明子
長峰	3	千葉 一男	小山 庸夫
若葉台	2	手嶋 研壹	森口 一彦

会員のひろば

＜体力向上講習会＞ 開催

体力向上講習会が平成 22 年 3 月 12 日(金)に午前の部の参加者は 26 名、午後の部の参加者 24 名（2 名欠席）で行われました。



タオル掴みで、ストレッチに励む会員

準備運動（足首、足指のストレッチを中心に、全体に筋肉を柔らかくする）から始まり、転倒予防に効果的な運動強化グッズの使い方などの指導があり、継ぎ足歩行筋トレ、ストレッチ、タオル掴み、足指ジャンケンと、盛り沢山のトレーニングに、参加者全員真剣に取り組みました。

布ぞうり作りのご案内です！！

稲城市シルバー人材センター女性部では、好評の布ぞうり作りの講習会を実施します。

多くの会員のご参加をお待ちしています。
募集対象及び定員：会員及び一般市民、40 名
日 時：6 月 15 日(火)と 6 月 16 日(水)の 2 日間

それぞれに午前と午後のコースがあります。

会 場：稲城市地域振興プラザ 4 階

材料費：1000 円

講 師：臼井 美子先生

申込み：5 月 10 日(月)午前 9 時からです。

締切り：定員になり次第締切ります。

※詳細はチラシをご覧ください。

尚 6 月 1 日発行の市の広報にも掲載します。

春の日帰りバス旅行を楽しもう

日帰り旅行は 6 月 23 日（水）に盛りたくさんのご満足頂ける楽しい企画を立て、今回は房総方面の旅です。皆様のご参加をお待ちしています。

※尚詳細はチラシ等でお知らせ致します。

第 32 回多摩川清掃ボランティア

桜満開とまではいかないが 7 分咲きと言ったところでしょうか、4 月 4 日はあいにくの曇り空で寒さも感じられましたが、多摩川清掃が行われました。



中腰でゴミを回収する会員の皆さん

三澤会長の挨拶に続き注意事項などがあり、各人思いおもいの場所で、ゴミ拾いに一生懸命でした。尚参加者は 108 名でした。

サークル申請のお知らせ

5 月 17 日から末日まで事務局で受け付けます。

会費等の納入について（お願い）

今年度の会費及びシルバー保険の一部ご負担金の納入期日は 6 月 30 日(水)です。

会員の皆様の郵便口座から「自動引き落とし」で引き落としさせていただきます。

金額は 22 年度分会費 2,000 円

シルバー保険一部負担金 800 円

合計 2,800 円

◎口座の残高不足等がないようお願いいたします。

《給付報告》

◆弔慰金 松浦 吉秀さん(押立第 2 地区)
ご冥福をお祈りいたします。

編 集 後 記

今年は稲城市シルバー人材センターが誕生してちょうど 30 年の節目の年に当たります。11 月 14 日(日)には設立 30 周年記念式典が計画され、また、今年度中に記念誌の発行と言う一大事業があります。

広報部はしっかり応援体制をとるべく、4 人の新部員加入による陣容強化をしていただきました。職務を的確に遂行し、会員の皆様と共に 30 周年をお祝いしましょう。